

(様式9)

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5 年 3 月 22 日

事業所名 多機能型通所事業所つぐみ

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	3	・利用者様が安全に過ごせるよう広い空間を確保するなど工夫しています。	・室内の配置換えをして広いスペースで活動できる様工夫しました。 ・利用児様の私物の預かり物などは適宜返却し、整理整頓に心掛けています。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	4	・配置数が適切になるよう、勤務状況に応じてその都度考え配慮しています。	・児童福祉法に基づき、必要人数配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2	・工夫して移動しています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	3	・目標については個別支援計画書のケース会議を実施し、児童指導員等の意見も反映しています。また、ヒヤリハットや改善点、当日の来所児童の振り返りを全職員で行っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8		・自己評価アンケートや定期的なヒヤリングの際に頂いたご意見やご要望を踏まえながら、可能な限りニーズに沿ったサービス提供ができるように職員間で検討し、業務改善に繋がっています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8		・ホームページで公開しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	4		・委託業務のため、今後、必要に応じて実施を検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8		・職員全員が幅広く研修に参加できるように調整しています。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8		・主観的にならないように、支援計画は職員全員で検討し児発管が作成しています。	
10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2	・標準化されたアセスメントシートを使用しています。		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8		・職員全員で話し合い、利用児様が楽しく色々な体験ができるように考え、活動プログラムを作っています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1	・季節行事等を多く取り入れながら利用児様が楽しく様々な経験ができるように考え、活動プログラムが固定化しないよう工夫しています。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容及び改善目標	
適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8		・利用児様の現状に応じて課題を決めて行っています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8		・利用児様の体調や利用時間に合わせ個別活動と集団活動を組み合わせた放課後等デイサービス計画を作成しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1	・支援開始前には当日来所児童全員の前回活動時の様子や配慮事項の確認、プログラムの共有、指導員の配置、役割分担等の確認等、打ち合せを毎回行っています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8		・支援終了後には一人一人のお子さんの様子を振り返り、日誌に残すと共に次回支援に反映出来るようにしています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8		・日誌にて記録を取り、次回以降の支援に繋げています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8		・支援計画をもとにモニタリングを実施し必要な支援の内容を検討しています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	8		・職員全員でガイドラインの総則を読み合わせ、支援に反映しています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	2	・サービス担当者会議には、主に児童発達支援責任者が参加しています。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8		・児発管が連絡をとり学校及び関係機関との連携強化を行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8		・児発管と看護師が主治医や協力医療機関と情報共有し連携しています。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	4	・児発管が、電話や書類のやり取り等で、就学前の利用機関との情報共有を行っています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	4		・支援内容等を詳細に情報提供していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	1	・専門機関の主催する研修などに参加できるように調整し、療育スキルや知識の向上に繋げています。	・引き続き研修等に積極的に参加していきます。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
運 携	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	7		・コロナ禍のため出来ませんでしたが、これからは地域の行事等に参加できる機会を設けていきたいと思いをします。
	27 (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	5	3	・協議会等には積極的に参加しています。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容及び改善目標
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8		・送迎時、保護者様と情報共有して共通理解ができるよう心がけています。	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	6		・保護者様からの不安や疑問な点を情報収集し解決していけるように努力していきます。
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8		・契約書と重要事項説明書の内容は、契約時、改定時に直接説明を行い、その場で疑問点などがあれば解消できるようにしています。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8		・モニタリングの時以外でも、ご相談があれば適宜丁寧な対応を心掛けています。また、必要に応じて改めて時間を設けています。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	4		・保護者様同士で交流し話し合える場を作っていきたいと思っています。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8		・苦情窓口を設置し、苦情などがあつた際には、適切かつ迅速に対応しています。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8		・児童の様子（写真、活動、様子）についておたよりで伝えています。 ・ホームページでも随時更新しています。	
	35 個人情報に十分注意しているか	8		・個人情報にかかわる書類等は鍵付きの書庫で管理し、破棄する時はシュレッダーをしています。	
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8		・口頭や書面で確実に伝達出来るよう配慮しています。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	1	・毎年、事業所の外に向けて作品展を行っています。その際近所のお宅へポスティングをし観覧出来る旨を伝えています。	
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8		・避難経路や避難所に関しては玄関や見える場所に掲示、また避難訓練の様子などおたよりに開示しています。 ・マニュアルは、適宜、新しい情報で改正し発行しています。	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8		・年6回の避難訓練と、毎月防災の読み聞かせを行っています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
非常時等の 対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県の権利擁護、虐待防止研修に参加した職員が周知、共有するために事業所内で研修を行っています。 ・虐待防止に関わるセルフチェックを全職員に対して定期的実施しています。 	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束の適正化については運営規程に明記し、研修等の機会を通じて職員にも周知することで適切な対応を図っていきます。保護者様に対しても個別支援計画書に記載し、内容を契約時にお伝えしていくようにします。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	2		<ul style="list-style-type: none"> ・看護師の指導のもと、指示書に従い確実に対応していきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・事例発生時にはその都度記録し、全職員で共有すると共に、今後の対応策を話し合い実践していきます。 	